

第 15 回本試験ライティング問題 模範解答例

2016 年 12 月 24 日に行われました、第 15 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】お正月について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】一年の始まりであるお正月を家族で過ごす方は多いのではないのでしょうか。

キーワード 1 : 帰省

キーワード 2 : 伝統

【模範解答 1】 273 文字

正月とは 1 月を指す言葉ですが、一般的な「お正月」は新年の三が日を意味します。

この「お正月」を迎えるために、年末から大掃除を行い、門松や注連縄、鏡餅などを飾り、おせち料理を準備します。また年をまたぎ新年になると、年賀はがきを確認したりおせち料理やお雑煮を食べたりするのもお正月ならではのといえます。これらはお正月に行われる伝統行事といえるのかもしれませんが。古くから、福笑いやコマ、羽子板で遊ぶこともお正月特有の遊びといえるでしょう。

あまり故郷に帰省しないという方も、年末に帰省し家族で伝統行事に触れることでお正月気分を味わってみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 289 文字

お正月といえば、家族や親せきなどが集まる故郷に帰省し、賑やかに一日を過ごす、というイメージを思い浮かべる方も多くいることでしょう。書初めをしたり、こまや羽子板で遊んだり、といった伝統的なお正月の過ごし

方もあります。その反面、故郷には帰省せずに、海外に旅行したりアーティストが開催する年越しイベントに参加したりと、年末年始休暇として自由に過ごす方もいます。

これには、様々なライフスタイルを認める流れが、昨今のお正月の過ごし方にも表れているのかもしれませんが。それでもこの機会に、家族とお正月を過ごしてみたいかでしょうか。伝統的なお正月を迎えることで新しい発見があることでしょう。

【模範解答 3】 247 文字

お正月といえば、凧を揚げコマを回し福笑いで遊ぶ、そんなイメージを持たれている方も多いことでしょう。近年では、年末年始を海外で過ごす方も多く、伝統的なお正月の過ごし方をしない方も増えているようです。

その一方で、元旦には一年の無病息災や家族の健康を祈り初詣に出掛けたり、家に門松やしめ縄、鏡餅を飾ったりといった伝統的なお正月の過ごし方をしている方も多くいます。

お正月を跨ぐ年末年始にかけ、帰省ラッシュで交通機関は混雑してしまいますが、実家に帰省して伝統的なお正月を過ごしてみたいかでしょうか。

【問.2】 おにぎりについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 手軽に食べられる食品の一つとしておにぎりを挙げることができます。

キーワード1：手作り

キーワード2：コンビニ

【模範解答 1】 282 文字

おにぎりは、手軽に食べられる食品として昔から親しまれています。お弁当や軽食として多くの方が、一度はおにぎりを食べたことがあるのではないのでしょうか。

例えば、小学校の遠足に母親が握った手作りおにぎりを食べた、という思い出がある方もいることでしょう。

更にコンビニでも手軽に購入できることから、年齢や性別を問わずおにぎりを購入される方は多くいます。また日本国内だけでなく、世界各地でおにぎりが広まっているようです。韓国ではキムチなどを入れ韓国海苔で巻いたおにぎりが定着しています。またハワイではスパムを具にしたスパムむすびが親しまれ、これらは日本でも食べることができます。

【模範解答 2】 281 文字

おにぎりは子供から大人まで、年齢や性別を問わず多くの方に好まれる食べ物の一つと言えます。

三角形や俵型に握られた食べやすい形状であることや、ごはんにふりかけを混ぜたり、中に具を入れたりすることでさまざまなアレンジができることなどが好まれる理由なのではないのでしょうか。これまでおにぎりといえば手作りのものをイメージする方も多くいましたが、現在ではコンビニの定番商品として一般化したことにより、気軽に買える食べ物というイメージを持たれている方が多いことでしょう。

朝食やお弁当、小腹が空いた時など、気軽に食べられるおにぎりは日本人のソウルフードと言えるのかもしれませんが。

【模範解答 3】 251 文字

コンビニの売れ筋商品のひとつとして、おにぎりを挙げるすることができます。

その中でも、鮭や明太子を具に入れた定番おにぎりや、ツナやマヨネーズを使ったおにぎりは人気のようです。また、おにぎりの具材だけでなくごはんを巻く海苔も、手作りで作ったしっとりしたものでなくパリッと食感が楽しめるので好き、という方も多くいることでしょう。

最近では、具材をごはんで挟んだ「おにぎらず」やスティック状のおにぎりも注目を集めています。このようにおにぎりはさまざまな進化を遂げながら、多くの人に好まれる食品になっていると言えます。

【問.3】 イルミネーションについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 冬になるとイルミネーションで彩られた建物などを目にすることがあります。

キーワード 1 : 観光

キーワード 2 : LED

【模範解答 1】 260 文字

クリスマスが近づくと、きらびやかなイルミネーションで街中が彩られます。

個人の住宅を飾る小規模なものから観光スポットで集客のために作られた大規模なものなど、多種多様なイルミネーションを見ることができます。近年では、消費電力の少なさや環境への配慮から豆電球に代わり LED 電球が使われるようになりました。また LED 電球を使うことで豆電球ではできなかったダイナミックな演出なども可能になり、多くの人々の目を楽しませてくれます。

有名なスポットは全国各地に存在しますので、夜を彩るイルミネーションの鮮やかな光を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 256 文字

冬になると街中がイルミネーションで飾られ、華やかな雰囲気を出してくれます。

最近ではイルミネーションに豆電球ではなく LED を利用しているところが一般的となってきました。これにより、豆電球を使ったイルミネーションに比べ、さまざまな表現が出来るようになったといわれています。

例えば観光地などでは、イルミネーションとプロジェクションマッピングを組み合わせたショーで、多くの人を楽しませてくれるところも多数あります。

今後も、イルミネーションはさまざまな技術の発展と共に進化し続けて、私たちの目を楽しませてくれることでしょう。

【模範解答 3】 268 文字

クリスマスが近づくと 12 月の時期になると、イルミネーションで彩られたスポットをさまざまな場所で見ること

ができます中でも大規模なイルミネーションを行っている観光地などは、毎年多くの見物客や観光客でにぎわいを見せています。

しかし、このようなイルミネーションは観光地だけでなく、個人の自宅などで楽しまれる方も増えてきているようです。

これまで豆電球などで行われていた電装も LED ランプの発達により、手軽にイルミネーションを楽しめるようになりました。そのためクリスマスシーズンなどにはきらびやかな電飾で彩られている家々が軒を並べる場所などもあるほどです。

【問.4】クリスマス商戦について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】クリスマスが近くなると百貨店などで激しい商戦が繰り広げられます。

【模範解答 1】 391 文字

11 月も後半に近付くと、百貨店のディスプレイは早くもクリスマスの装いを見せます。

POP にクリスマスカラーを取り入れたりサンタクロースをキャラクターにしたりと、華やかなクリスマス気分を高めてくれます。これらは、クリスマス商戦に向けた集客や販売促進のために行われるものの一つと言えます。ボーナスの支給時期と相まって個人消費が最も盛んになると言われるこの期間は、小売店だけでなくネットショップなどでもかき入れ時になります。

また、子供や恋人へのプレゼントだけでなく、自分自身へご褒美として高額な商品を買う人も増えているため、多種多様なターゲットに向けた販売促進を行っているようです。

そのため百貨店の店頭ディスプレイだけでなく商品ポップや広告、CM などさまざまところで過熱したクリスマス商戦を垣間見ることができます。

街中にあふれるクリスマスの雰囲気の中側ではこのような商戦が繰り広げられるようです。

【模範解答 2】 351 文字

12 月に入りクリスマスが近くなると、多くのデパートやインターネット通販などでクリスマスキャンペーンのセールが開催されます。

これはクリスマス商戦と呼ばれるもので、個人消費が最も高まるとされるこの時期に合わせ、毎年多くの企業が販売促進に力を注ぎます。デパートなどの小売店では、セールなどの価格面だけでなく、店頭で並ぶディスプレイをクリスマス風にしたり店内 POP をカラフルなものに変えたりして集客向上を狙った工夫がいたるところに施されます。

しかし近年ではインターネットでの通販が一般化したことにより、海外でのクリスマス商戦では、オンラインショップが小売店に迫る勢いで売上を伸ばしているようです。そのため、今後国内でも小売店だけでなくオンラインショップを巻き込んだクリスマス商戦が過熱することが予想されています。

【模範解答 3】 345 文字

10 月末から 12 月末までの個人消費が最も盛んになる時期に行われる商戦のことを総じてクリスマス商戦と呼ば

れています。このクリスマス商戦では、衣服や雑貨、ゲームなどさまざまな商品売るために、どの店でもセールや値引きなどを行った激しい商戦が繰り広げられます。

この時期、日本ではボーナス時期と重なるため、人々の消費意欲が最も高まると言われています。

そのため小売店では販売のため、集客のため多くのイベントが開催されます。その中の一つとして昨今話題を集めているのが、ブラックフライデーと呼ばれるイベントです。これは、アメリカで行われている年末商戦初日に行われるセールイベントのことで、その話題性から近年日本でも同様のセールイベントが行われるようになりました。今後更にクリスマス商戦は過熱することでしょう。

ライティング問題-総評-

第15回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第15回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験でも、4択問題において、高得点の方とそうでない方との差が明白に確認できています。また、合格された方はほぼ満点でした。4択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、全体的な表現としては良い文も多かったのですが、細かく見ると主観的な表現や意味が通りにくい文章などが多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 お正月について 240文字以上 300文字以内で記述してください。

キーワード1：帰省 キーワード2：伝統

【解答例1】

「初詣をしに行き、子供のいる人ならば子供達に自分の生まれた故郷を案内します。」

上記解答例は、口語表現がみられます。また、言い切りの表現もみられます。

【修正例1】

「初詣に出掛けたり、子供のいる方ならば子供達に自分の生まれた故郷を案内したりして過ごす方もいるでしょう。」

上記修正例では、口語表現を文語表現に変え、「故郷を案内します」言い切った表現を変更しました。

文語表現と口語表現が混在した文章は、読者に稚拙な印象や違和感を与えてしまいかねませんので注意しましょう。また、「故郷を案内します」というように言い切った表現は、情報を限定してしまうため読者に違和感を与えてしまうものになります。このような文章表現にも注意して文章作成を行いましょ

【解答例 2】

「近年は高速交通網や宅配便が発達し、昭和の時代のように大きな荷物を抱えて何時間もかけて帰省をするような姿を見かけることが少なくなりました。

しかしながら、それぞれの地方には伝統的な年末年始の風習や食文化がまだまだ残っています。」

上記解答例は、接続詞の誤使用により、「帰省のこと」が書かれた一文目と「年末年始の風習や食文化」が書かれた二文目との意味が繋がらない文章になります。

【修正例 2】

(1)

「近年は高速交通網や宅配便が発達し、昭和の時代のように大きな荷物を抱えて何時間もかけて帰省をするような姿を見かけることが少なくなりました。

しかしながら、現在でも年末年始の帰省ラッシュは収まることなく、ニュースで取り上げられることも多いです。」

(2)

「都会で暮らす方は、伝統的な年末年始の風景や食文化が減ってきていると感じる方は多いことでしょう。

しかしながら、それぞれの地方には伝統的な年末年始の風習や食文化がまだまだ残っています。」

上記修正例では、一文目と二文目の文脈を整える修正を行いました。

修正例(1)では前半の文章内容「帰省のこと」についての流れを受けて、しかしながら以降の文章を作成しました。また修正例(2)ではしかしながら以降に書かれた「年末年始の風習や食文化」につながる文章を作成しました。

「しかしながら」という接続詞は前文を受けて反対の意味を持った文章につなげる場合などに用いられるものです。接続詞の使用方法を間違えてしまうと、読者に違和感を与えてしまうので、注意しましょう。

【解答例 3】

「手作りしなくなってきている今こそ、お節料理に込められた意味はしっかり理解していきたい。」

上記解答例では「理解していきたい」という主観的な表現が見られます。

【修正例 2】

「手作りしなくなってきている今こそ、お節料理に込められた意味をしっかりと理解することが重要なかもしれません。」

上記解答例では、主観的な表現を客観的な表現に変更を行いました。

主観的な表現を行うと、感想文のような文章になってしまいますので使用しないよう注意しましょう。

【解答例 4】

「神社やお寺に参拝する、門松やしめ縄を飾り、鏡餅を飾り、おせち料理を食べるなどは今でも多くの日本人にとってのお正月の過ごし方の定番といってもよいでしょう。」

上記解答例では、一文に同じ助詞が多用されて使われています。

【修正例 4】

「神社やお寺に参拝する、門松やしめ縄、鏡餅を飾り、おせち料理を食べるなどは、今でも多くの日本人が迎えるお正月の過ごし方といってもよいでしょう。」

上記修正例について、一部の文章を変更し助詞の使用回数を整えた修正を行いました。助詞を使い過ぎてしまうと、一文の情報量が多くなり、読者にとって読み難い文章になってしまいかねません。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例 5】

「お正月は、普段なかなか会えない人たちと会える機会なので、交通機関も混雑して、渋滞なども起きやす時期である。」

上記解答例は、文章の説明を省略してしまったことで意味が通じにくい文章になっています。また、「起きやす(い)」といった脱字もみられます。

【修正例 5】

「お正月は、普段なかなか会えない人たちと会える機会なので、故郷に帰省する人も多い。そのため交通機関も混雑して、渋滞なども起きやすい時期である。」

上記修正例では、「故郷に帰省する人も多い」という理由を書き加えました。そのことにより、「お正月は普段会えない人と会える機会」⇒「故郷に帰省する人も多い」⇒「交通機関も混雑する」といった自然な流れが生まれました。このように、説明をしっかりとしないと意味が通じにくい文章になってしまいますので注意しましょう。

また書き終わった文章を見直すことで誤字や脱字を減らすことができます。書き終わった文章は見直しを行うようにしましょう。

問 2 おにぎりについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 手作り キーワード 2 : コンビニ

【解答例 1】

「その品数は、和食、洋食をいう枠さえを越えている。」

上記解答例は、説明が不足しているので意味が通りにくい文章になっています。

【修正例 1】

「その品数は多く、おにぎりの具は和食、洋食をいう枠さえを越えている。」

上記修正例では、説明を足し、意味が通りやすい文章に修正しました。

説明が不足した文章は意味が通りにくくなるだけでなく、読者に稚拙な印象を与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 2】

「コンビニでは、100 円前後で気軽に買うことができ、コンビニの定番商品です。」

上記解答例では、主語が無いため何が 100 円なのかわかりにくい文章になっています。また、一文に「コンビニ」という単語が 2 個使われているため、やや稚拙な印象を与えています。

【修正例 2】

「100 円前後で気軽に買うことができるおにぎりは、コンビニの定番商品です。」

上記修正例では、文章を一部変更し、主語である「おにぎり」を加えた修正をおこないました。

一文に同じ言葉が複数使われる文章は、読者にとって読み難い印象を与えるだけでなく、稚拙な印象も与えてしまいます。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例 3】

「具も定番の梅、鮭から、ツナマヨネーズ、カルビ肉など様々な具のおにぎりがあります。」

上記解答例は、一文に「具」という単語が 2 個使われているため、やや稚拙な印象を与えています。

【修正例 3】

「具も定番の梅、鮭から、ツナマヨネーズ、カルビ肉などを使った様々なおにぎりがあります。」

上記修正例では、文章の一部を修正しました。一文に同じ言葉が複数使われる文章は、場合によっては読者にとって読み難い印象を与えるだけでなく、稚拙な印象も与えてしまいます。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例 4】

「一昔前は母の味だったおにぎりですが、コンビニやスーパーで手軽に購入できる商品になっています。」

上記解答例に書かれた、「一昔前」という表現に対し、文章の後半では現在のことが書かれています。

文脈から「コンビニやスーパーで手軽に購入」ということは、現在の状況であることはわかりますが、「現在」などの表現を書き加えることでより読みやすい文章を作ることができます。

【修正例 4】

「一昔前は母の味だったおにぎりですが、現在、コンビニやスーパーで手軽に購入できる商品になっています。」

上記修正例では、「現在」という表現を加えました。このように過去と現在を比べる文章を作る際には、時間を示

す表現を加えることでよりわかりやすい文章になります。

【解答例 5】

「安価で、どこでも購入できる食べ物と言えば、おにぎりを挙げることができます。私はスーパーに食材や日用品を運ぶルート配送の仕事をしています。」

上記解答例では、主観的な表現がみられます。時に「私は●●です」「私は●●だと思います」のような表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので主観的な表現を使わないように注意しましょう。

問 3 イルミネーションについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 観光 キーワード 2 : LED

【解答例 1】

「クリスマスと言えば、クリスマスツリーを飾り、ケーキやチキンを食べる風景を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。街はクリスマスイルミネーションで鮮やかに飾られ、見る人を魅了することでしょう。」

上記解答例は、テーマである「イルミネーション」ではなく、クリスマスの情景が記述されています。これはメインテーマから外れた内容が中心となっているため、状況によっては文字稼ぎとして当試験ではマイナス評価にされてしまう表現になりかねません。

【修正例 1】

「クリスマスと言えば、きらびやかなイルミネーションで飾られたクリスマスツリーを思い浮かべる方もいるのではないのでしょうか。この時期に、クリスマスイルミネーションで鮮やかに飾られた街の景色は、見る人を魅了することでしょう。」

上記解答例では、テーマとかけ離れ無いような文章に修正を行いました。上記修正例のようにテーマに沿った文章作成を心掛けましょう。

【解答例 2】

「そんな中、冬の風物詩であるイルミネーションは至る所で展示され、競争は熱気を増しています。」

上記解答例は、「競争」についての説明がないため、意味が通りにくい文章になっています。

【修正例 2】

「そんな中、冬の風物詩であるイルミネーションは至る所で展示され見る人を楽しませてくれます。これらのイルミネーションは集客のために行われる場合もあります。イルミネーションの季節になると、他のものよりも素晴らしいものをと競争するように電飾を行うところもあるようです。」

上記解答例では、「競争」の部分を説明するように文章を加え修正を行いました。説明を省いてしまうと、文意が伝わらずわかりにくい文章になってしまいますので注意しましょう。

【解答例 3】

「クリスマスが近づく 12 月の時期になると、いくつかの場所でイルミネーションで飾られたスポットを見ることができます。」

上記解答例では「いくつかの場所」という表現はどちらかといえば限定した箇所を示す言葉になるため、文脈から考えると、読者に違和感を与えてしまう文章といえます。

【修正例 3】

「クリスマスが近づく 12 月の時期になると、さまざまな場所でミネーションで飾られたスポットを見ることができます。」

上記修正例では、不特定多数の箇所で行われるという意味を出すため、「さまざまな」という表現に修正しました。このような表現が使い方によって文章の意味が大きく変わってしまうことも多いので、注意して文章を作成しましょう。

【解答例 4】

「特に華やかに彩られるクリスマスの時期は、LED のイルミネーションで彩られた通りや建物が数多く作られ、観光スポットとして名所になっているところもあるほどです。」

上記解答例では、指摘した箇所の後半にある、「数多く作られ」という表現があるため、LED で彩られた「通り」や「建物」が新しく作られた、という意味にとらえられかねない文章です。

【修正例 4】

「特にクリスマスの時期は、数多くの通りや建物が LED のイルミネーションで華やかに彩られるため、観光スポットとして名所になっているところもあるほどです」

上記修正例では、文章の一部を変更し意味が通りやすい文章に修正しました。書き終えた文章を見直すことでこのような箇所を発見することは可能です。見直しを行い違和感がある箇所や表現などは修正を行うようにしましょう。

【解答例 5】

「人々をそれを見て、感動し、豊かな感情になり、幸せな気分になることでしょう。」

上記解答例は、助詞の使用方法が間違えた文章です。

【修正例 5】

「人々はそれを見て、感動し、豊かな感情になり、幸せな気分になることでしょう。」

上記修正例では、助詞を正しいものに変更しました。紙に書く文章と違い、キーボードで打つ文章は、このよう

な間違いが出やすくなってしまいます。これらは文章の見直しを行うと、軽減できるミスですので、書き終えた文章は見直しするように心がけましょう。

問4 クリスマス商戦について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「今では百貨店などだけでなくコンビニもクリスマス商戦に名乗りをあげ、クリスマスケーキなどでは有名パティシエ監修などがあり、ケーキ屋さんに負けず劣らずの美味しいものもある。」

上記解答例は、コンビニのクリスマス商戦について書いているもの長文になっているため、ケーキについて書かれた文章として捉えられがちな文章と言えます。

【修正例 1】

「今では百貨店などだけでなくコンビニもクリスマス商戦に名乗りをあげているようだ。中でもクリスマスケーキなどでは有名パティシエ監修のものもあり、百貨店などで取り扱うケーキと比べても、負けず劣らずの美味しいものもある。」

上記修正例は、文脈に沿って意味を追加するという修正を行いました。

文脈を説明するのに必要な表現がない文章は、意味が伝わりにくく読み難い文章になってしまいますので、文章を作成する際は注意しましょう。

【解答例 2】

「クリスマス商戦で販売するものは多い。クリスマスケーキ、チキン、ピザ、グラタンだ。」

上記解答例では、「●●だ」という言い切った表現をしているため、違和感を与えてしまう文章といえます。

【修正例 2】

「クリスマス商戦では装飾品や玩具などだけでなく、多くのものを販売している。例えば食品ではクリスマスケーキ、チキン、ピザ、グラタンなどを挙げることができる。」

上記修正例では、文脈に沿って説明する文章を加え、意味が通りやすい文章に習性をおこないました。

言い切った情報を記載した文章は、事実と異なってしまっただけでなく、場合によっては稚拙な印象を与えてしまうものになります。文章作成時はこのような箇所にも気を付けるようにしましょう。

【解答例 3】

「クリスマス限定の商品と銘打って売り出しをしたり、数を絞ることにより、プレミアム感を出すメーカーの戦略もあります。」

上記解答例では、対比表現の「たり」が一回しか使われていない文章です。また一文に助詞「を」が三回使用されています。

【修正例 3】

「クリスマス限定の商品と銘打って**売り出したり、数を絞ったりする**ことにより、プレミアム感を出すメーカーの戦略もあります。」

上記修正例では、対比「たり」を二回使い、助詞の数を整える修正を行いました。

対比「たり」を用いるときにはこのようなミスをしないよう、注意するようにしましょう。

【解答例 4】

「**クリスマス商戦**と聞くと、プレゼントを求める人で混雑した百貨店やブランドショップを連想しませんか。」

上記解答例では、「クリ（ス）マス商戦」といった脱字が見られます。

【修正例 4】

「**クリスマス商戦**と聞くと、プレゼントを求める人で混雑した百貨店やブランドショップを連想しませんか。」

上記修正例では、脱字を修正しました。テーマとなる「クリスマス商戦」に誤字があると、それ以外の文章が素晴らしいものであっても、クライアントから見れば大きく評価を落としてしまいますので注意しましょう。

【解答例 5】

「単に「クリスマス商戦」と言っても彼氏・彼女への**プレゼント 子供へのプレゼント**などだけではなく、多種多様なターゲットがあり、それを求めている人も多いのが現状だ。」

上記解答例では、文と文の間にインデント（空白）が見られます。

【修正例 5】

「単に「クリスマス商戦」と言っても彼氏・彼女へのプレゼント**や**子供へのプレゼントなどだけではなく、多種多様なターゲットがあり、それを求めている人も多いのが現状だ。」

上記修正例では、インデント（空白）部分に「や」を入れることで文章を整える修正を行いました。紙で書く文章と違い、キーボードで作成する文章ではこのようなミスが起こる可能性があります。そのため見直しを行いこのようなミスが起こらないよう注意するようにしましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、主観的な表現や説明が不足して意味が通りにくい文章が挙げられました。その他では、誤字脱字や、句読点の多用・誤使用などが目立っております。特に主観的な表現は感想文のようになり稚拙な印象を与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認になりやすい文章ですので注意しましょう。

また、説明が不足した文章は、読み難いものになるだけでなく、稚拙な文章と捉えられてしまいかねませんので、

注意しましょう。そしてライティングを終えた際にはきちんと文章の見直しを行うことで、誤った表現や意味が通り難い文章の有無など修正することができます。作成した文章は見直しをするように心がけましょう。